

ココロがある。

ミニディスクロージャー誌

お客さまとともに

平成 21 年 9 月期

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

目指す銀行像の実現へ。

国内トップレベルのサービスを

地元で提供し、お客さまとともに栄える

九州No.1バンク



CONTENTS ココロがある。SIDE

トップインタビュー ①

地場産業発展のために ②

日々のお役に立つために ⑥

地域の皆さまとともに歩んでいくために ⑩

経営理念

理念

西日本シティ銀行は、高い志と誇りを持って
時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する
“九州No.1バンク”を目指します。

お客さまに一番近い

お客さまに一番近い銀行として、誠実に対応し、
圧倒的に支持される銀行をめざします。

地域に貢献する

健全経営を基本に、地域に貢献し、積極的に社
会的責任を果たすことで広く信頼される銀行を
めざします。

期待に応える人づくり

あたたかな心とチャレンジ精神を持ち、自由闊達
で積極果敢に行動する人づくりに努めます。

行動憲章

心がある

私たちは、いつもお客さまの身になって、丁寧
に対応し、真摯にご相談に取り組みます。

情熱がある

私たちは、いつもお客さまの声に、熱く行動し、
チャレンジし、スピーディにお応えします。

夢がある

私たちは、いつもお客さまの期待をこえた、新しく、
価値のある提案をお届けします。

合併5周年を迎えて

取締役頭取 久保田 勇夫



今年10月
合併5周年を迎えましたね

平成16年10月1日に2行が合併し、西日本シティ銀行が誕生しました。当時は皆さまの期待と不安が交錯した中での合併ではなかったかと思います。その後、この福岡に本店を持つ新銀行がうまく育つてほしいという皆さまの期待を受け、今年10月に合併5周年を迎えられたのは、ひとえにお客さま、地域の皆さま、株主の皆さまのご支援とご愛顧の賜物だと感謝しています。

その感謝の気持ちを込めて今年

5月よりさまざまな合併5周年事業を展開しています。個人のお客さま向けには各種の5周年記念キャンペーンを都度実施しています。法人のお客さまのビジネスのお役に立つセミナーや大型ビジネスフェア、株主の皆さま向け記念定期預金なども用意しています。また、新築移転オープンした折尾支店、新宮支店を環境配慮型の「エコ店舗」として開設しましたし、市民の皆さまと行員とでベートーヴェンの「第九」を合唱するイベントも進めています。

経営環境はどうでしょうか

金融市場はようやく安定しつつあると言えるかと思いますが、実体経済は予想以上に傷が深かったように思います。先行きについては慎重な見方が多く雇用や地域企業の業績もまだまだ厳しいのではないのでしょうか。

そのような中、私どもは地域金融機関として、一社一社おひとりお一人としっかり向き合い、お役に立てるよう接してまいります。

5周年を機に
新たなスタートですね

合併5周年を機に、決意を新たに次のステップに向けて、スタートを切る時期にあります。

私どもは、目指す銀行像として掲げる「国内トップレベルのサービスを地元で提供し、お客さまとともに栄える九州No.1バンク」に向けて現在まだ上昇途中であり、その実現のために、さまざまな取

組みを行っています。

例えば、個人のお客さまが生活スタイルにあわせてローンのご相談をしやすいように土・日の相談窓口を拡充しました。また、貯蓄から投資への流れのなかで、お客さまへより専門性の高いサービスをグループとしてお届けするために、共同出資による証券子会社の設立も予定しています。5月には、「環境室」を設置し、環境関連についてお客さまのあらゆるニーズにお応えできる体制作りにも取り組んでいます。

今後も、これまでのご支援とご愛顧を決して忘れず、お客さまの声をよく聞き、レベルアップ、スピードアップし、お客さまの期待を超えるサービスをご提供できるよう努力していきます。そして、地域の皆さまの繁栄を支え、地域との一体的な成長を通じて九州No.1バンクを目指します。



ビジネスフィールドの拡大を
お手伝いします。

ココロがある。



●リソナブルダニア銀行(インドネシア)平成 8 年提携 ●中国銀行(中国)平成 13 年提携 ●日本政策金融公庫(日本)平成 13 年提携
●新韓銀行(韓国)平成 19 年提携 ●OCB(ベトナム)平成 20 年提携 ●BNP パリバ(ベトナム)平成 20 年提携 ●バンコック銀行(タイ)平成 21 年提携

海外とのネットワーク 充実による海外進出支援

地元企業の国際ビジネス拡大をサポートするため、企業の進出ニーズが高いアジア地域の金融機関との業務提携による海外ネットワークの拡充に取り組んでいます。

提携先の海外現地金融機関を通じて、海外ビジネスに役立つ現地での各種金融サービスや多様な情報提供などを行っています。

また、国内での商談会においても提携先銀行の協力を得て海外の有力企業を日本へ招き、地元企業へ商談の機会をご提供しています。

地元企業の海外進出を 応援します

上海・香港・ソウルの海外駐在員事務所をはじめ、国内外のネットワークを活用し、国際ビジネス拡大を目指す地元企業のお役に立つセミナーや商談会を開催しています。

平成 21 年 9 月には、海外への販路拡大を目指す食品関連企業の皆さまにビジネス機会をご提供する「海外向け食品商談会」を開催しました。

この商談会には、多数の応募の中から 59 社の皆さまにご参加いただき、香港・韓国から招いた現地の有力食品商社 4 社と個別商談を行っていただきました。



「NCB 発！九州地産地消 ネットワーク拡大商談会」

九州各地の商材の販路拡大を支援する「NCB 発！九州地産地消ネットワーク拡大商談会」を長崎銀行、豊和銀行との共催により平成 21 年 10 月に開催しました。

本商談会では、福岡近郊および全国に店舗を展開するスーパー、コンビニエンスストア 3 社のバイヤーと参加企業 59 社が商談を行い、九州各地の企業が商材をアピールする場となりました。

お取引先の販路拡大、経営のお役に立つために、お客さま同士の商談の場をご提供するビジネス商談会を積極的に開催しています。



企業を取り巻く経営環境は、国内景気低迷の長期化や、経済のグローバル化による競争の激化から年々厳しさを増しています。

このような状況下で発生する多様な課題に対して、私たちはさまざまな金融手法を活用し、お客さまに対して安定した資金調達手段や財務状況の改善策等をご提供しています。

今後も、「ココロのあるコタエ」をひとつでも多くお届けしてまいります。

法人ソリューション部 主任 原田和幸





充実した
サービスとサポートを
お届けします。

ココロがある。

中小企業・個人事業主のお客さま向け 資金ニーズ相談受付窓口

- 最寄りの営業店で融資窓口（東京・大阪支店を除く）
- ビジネスサポートセンター（BSC）福岡・北九州・久留米
【営業時間】 平日9:00～15:00（銀行休業日は除きます）

BSC共通フリーダイヤル **0120-713-817**

ナイス パートナー

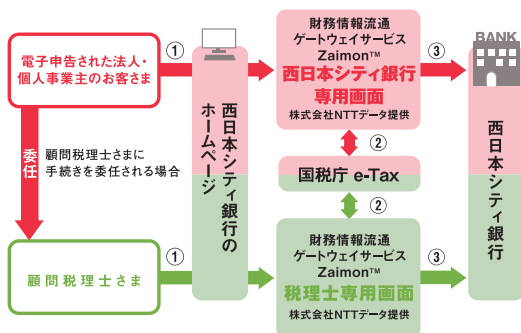
【受付時間】 平日9:00～17:00（銀行休業日は除きます）

中小企業のお客さまの資金ニーズに円滑かつきめ細かくご対応し、地域経済発展のお役に立つことが、地域に根ざす金融機関としての責務であると考えています。

福岡県内では、営業店でのご対応に加え、専門スタッフを配置した「ビジネスサポートセンター」（福岡、北九州、久留米の3か所）が中小企業や個人事業主の皆さまの事業に関するご融資全般のご相談をお受けし、さまざまな資金調達をお手伝いしています。

中小企業の皆さまの
資金ニーズへのご対応

サービスの主な流れ



（注）ご利用には事前の登録お申込が必要です。詳細は、お近くの窓口へお尋ねください。

お客さま（またはお客さまの委任を受けた税理士の方など）が、国税庁の「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」で申告された税務申告データや電子納税証明書を、ご融資申込等の際に電子データのままインターネットを通じてお送りいただけるサービス。これを平成21年9月より開始しました。

これまでは、税務申告データを「紙」に印刷してご提出いただいていたが、本サービスにより、電子データのままご提出いただけるため、データ印刷等の手間を削減できます。

また、本サービスをご利用のお客さまを対象とした融資商品「e-Tax申告活用ローン」をご用意しています。

「NCB e-Tax 申告データ
受付サービス」



（注）ご利用には事前の登録お申込及び月額基本手数料（簡易サービスの場合、月額1,050円（消費税等込））が必要です。詳細は、お近くの窓口へお尋ねください。

経理事務を効率化したいとお考えの法人・個人事業主さまへのお勧めは、銀行へ来店する手間と店頭での待ち時間が節減できる「NCBビジネスダイレクト」です。

オフィスのパソコンがインターネットに接続できる環境であれば、新たに専用ソフトウェアや機器を購入することなく、各種サービスをご利用いただけます。

オフィスに居ながら預金残高や入出金等の照会、総合振込・給与振込・地方税納付、口座振替、振込・振替、税金・各種料金の振込ができる大変便利なサービスです。振込手数料は、窓口受付よりお得になります。

経理事務の効率化へ
「NCBビジネスダイレクト」

九州の元気を応援します。～中小企業応援テレビ番組～「志、情熱企業」

地元企業の中で、技術力やノウハウ等を持つ特徴ある企業を紹介するテレビ番組を毎週土曜日に放映中です。

当番組で紹介した企業は70社を超えました。

当行ホームページ（<http://www.ncbank.co.jp>）でも番組内容をご覧ください。



お客さまのライフプラン 実現のお手伝い

未来のライフイベントを考えたときに何が思い浮かびますか。就職、結婚、お子さまの進学、マイホーム購入、セカンドライフでの旅行……。私たちは、その時々に必要なお金に関するさまざまなことを見据えながら、皆さまの思いの実現をお手伝いしたいと思っています。

そのために、各店へ資産運用アドバイザーやエリアを担当するチーフマネーアドバイザーの配置をすすめており、具体的な資産運用のアドバイスやご提案を大切にしています。

また、相続や事業の承継も含めたより幅広いご相談にはファイナンシャルアドバイザーやプライベートバンカーが、各店の担当者とともにライフプランに合わせたご提案をしています。



お客さまの ニーズに お応えします。

ココロがある。



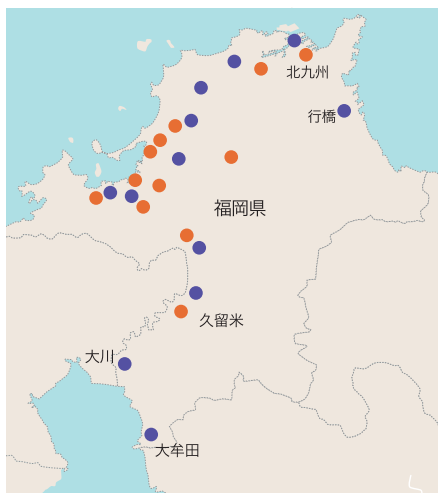


福岡市中央区天神2-5-28
西日本シティ銀行大名支店ビル4階
平日9時～19時 土日祝日10時～17時
(12月31日～1月3日及び5月3日～5日を除きます。)

曜日や時間を気にせずゆつくりと、どんなでもご利用いただけるコンサルティングプラザ「NCBアルファ天神出張所」は、福岡市の中心地「天神」にあり、平日は19時まで、土日祝日は17時まで営業しています。

専門スタッフがお客様の資産運用に関するご相談に対し、ライフプランに合わせたご提案をしています。また、無料セミナーも随時行っており、暮らしに役立つ身近な話題から現在の経済環境までさまざまなテーマで開催していますので、お気軽にご参加ください。

ライフスタイルに合わせて
ご利用ください
「NCBα(アルファ)天神」



● ローン営業室 ● NCBいつでもプラザ

土・日曜日はお近くの「ローン営業室」「NCBいつでもプラザ」にぜひお越しください。
(注) 営業時間、営業日については、下表をご覧ください。

「土・日にゆつくりローンの相談をしたいな。」
さまざまな生活スタイルのお客様が気軽にローンについてご相談いただけるように、土・日曜日の相談窓口を増やしました。

「ローン営業室」を全土・日曜日営業に変更し、土日祝日営業の「NCBいつでもプラザ（インストアブランチ）」では、受付スタッフを増員するなど、従来以上に「相談いただきやすくなりました。」

ご自宅の新築・ご購入、既存の住宅ローンのお借換などの住宅に関するローンをはじめ、お車のご購入やお子さまの教育資金に関するローンなどもお気軽にご相談ください。

週末もローンの相談にお越しください
「ローン営業室・NCBいつでもプラザ」

ローン営業室

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| ○ローン天神営業室(大名支店ビル6F) | ○ローン古賀営業室(イオンスーパーセンター古賀店出張所内) |
| ○ローン福岡営業室(福岡支店内) | ○ローン二日市営業室(西鉄二日市駅前支店内) |
| ○ローン香椎営業室(千早支店内) | ○ローン北九州営業室(小倉支店内) |
| ○ローン新宮営業室(新宮支店2F) | ○ローン北九州西営業室(折尾支店2F) |
| ○ローン姪浜営業室(姪浜駅前支店3F) | ○ローン飯塚営業室(穂波支店内) |
| ○ローン福岡南営業室(老司支店内) | ○ローン久留米営業室(久留米センター出張所内) |

【営業時間等】

平日9:00～17:00 土日10:00～17:00/休業日…12/31～1/3、5/3～5/5、祝日(但し祝日が土・日曜日の場合は営業)、振替休日
※ローン古賀営業室…平日は10:00～18:00 ローン福岡営業室…土日祝日は休業

NCBいつでもプラザ

- | | | |
|---------------------|---------------------|--------------|
| ○田島支店(ダイエー笹丘店内) | ○赤間支店(サンリブくりえいと宗像内) | ○ゆめタウン遠賀出張所 |
| ○ショッピングモールマリナタウン出張所 | ○福岡東サティ出張所 | ○ゆめタウン久留米出張所 |
| ○ゆめタウン筑紫野出張所 | ○戸畑サティ出張所 | ○ゆめタウン大牟田出張所 |
| ○イオンスーパーセンター古賀店出張所 | ○ゆめタウン行橋出張所 | ○ゆめタウン大川出張所 |

【営業時間等】

平日10:00～20:00 土日祝日10:00～17:00/休業日…12/31～1/3、5/3～5/5、ショッピングセンター店休日
※田島支店、赤間支店…平日は9:00より ゆめタウン遠賀出張所…平日は18:00まで

いろいろなところで使えます
「NCBキャッシングA(エース)」

カードローン「NCBキャッシングエース」は、お申込みもご利用も簡単。インターネット・携帯サイト・FAX・電話からお申込みが可能です。クレジットなどのお引き落としの日に口座の残高が不足していると、不足分だけ自動的にご融資となる安心の自動ご融資機能がついています。

このたび、さらにお申込方法が便利になりました。当行に普通預金口座をお持ちの方であれば、お申込時に印鑑が不要、また、郵送での契約が可能です。来店不要となりました。

全国の銀行・ゆうちょ銀行・ローソン・am/pmのATMでご利用いただけるので急な出費にも安心です。

(注) 銀行及び保証会社所定の審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。



1枚3役の多機能カード
「オールインワンカード」

3つの機能がオールインワンの「オールインワンカード」。キャッシングカード機能に加え、お買い物などに幅広く使えるクレジットカード機能、急な出費もバックアップするカードローン機能を備えています。

お申込方法も、当行の普通預金口座のキャッシュカードをお持ちなら、窓口だけでなく、来店不要で当行ホームページ経由の「インターネット申込サービス」や、メールオーダーでのお申込みもできます。

また、ご契約後、カード作成月から1年間は、当行・ローソン・九州内のam/pmのATMで利用手数料、クレジットカード年会費が無料です。

(注) 銀行及び保証会社所定の審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。ペーシック年会費は通常1,312円(消費税等込)です。



カンタン、ラクラク
ダイレクトバンキングサービス
「NCBダイレクト」

「振込をしたいけれど、今日は銀行窓口に行く時間がない...」

そんな時ご利用いただきたいのが個人のお客さま向けダイレクトバンキングサービス「NCBダイレクト」。来店不要で振込や預金の振替、定期預金などの手続きができる「テレフォンバンキング」「インターネットバンキング」「モバイルバンキング」があります。

インターネットバンキングかモバイルバンキングで当行本支店宛の振込ご利用の場合は、振込手数料が無料です。また、住宅ローンの繰上返済もインターネットバンキングで自宅に居ながらお手続きできるなど、便利なサービスが満載です。

(注) ご利用には事前の登録お申込及び月額基本手数料105円(消費税等込)が必要です。



ご来店不要で
お問合せやローン申込が
できる窓口があります

「電話で資産運用について聞いてみたい。」「ローンの相談はしたいけど店頭まで行く時間がなくて...」そんなお客さまに気軽にご利用いただけるフリーダイヤルがあります。預金商品などの資産運用についてお問い合わせが出来る「NCBナイスコール」、そして、ローン商品のご相談やお申込みができる「ローンコールデスク」です。

また、ローンに関しては、パソコンや携帯電話画面でいつでも便利に各種ローンのシミュレーションやご相談、仮審査のお申込みなどができるローン専用サイト「ナイススクイック・jp」もご利用ください。

預金商品については

NCB ナイスコール
0120-714-506

ローン商品については

ローンコールデスク
0120-714-919

【受付時間】月～金曜日 9:00～20:00
(銀行休業日は除きます)

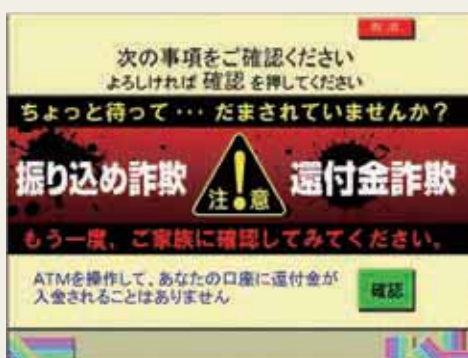
ローン専用サイト
URL **714919.jp**
へアクセス

安心に向けて取組んでいます(金融犯罪対策)

振り込め詐欺被害の未然防止対策の実施について

当行は、社会問題化している振り込め詐欺被害の未然防止に向けてさまざまな取組みを行っています。

ATMでは、お振込みをされるお客さまに対し、振り込め詐欺の被害防止を目的として、ATM画面上に「注意メッセージ」を表示しています。



ATM画面「注意メッセージ」イメージ

このメッセージを確認していただいた後、お振込手続き画面へと進みます。メッセージを必ずお読みいただき、被害に遭わないようご注意ください。

その他、ポスターやステッカーの掲示などによりさまざまな注意喚起を行っています。また、全てのATMコーナーにおいて携帯電話での通話を自粛していただいています。

携帯電話で通話されているお客さまには、犯罪被害未然防止の観点から行員より声をかけさせていただく場合があります。ご理解とご協力をお願いします。

振り込め詐欺救済法への対応について

被害者救済の観点から、現在、金融機関の犯罪利用預金口座等に振り込まれ、滞留している犯罪被害資金の返還手続き等について定めた「犯罪利用預金口座等に係る資金に

よる被害回復分配金の支払等に関する法律」(振り込め詐欺救済法)があります。当行は、同法に則り、当行口座に振り込みをされた被害者の方へ、口座に滞留する振り込め詐欺等の犯罪被害資金を返還してまいります。

預金の不正な払戻しへの対応について

当行は、個人のお客さまの盗難通帳(証書)やインターネットバンキングによる預金等の不正な払戻しによる被害につきまして、平成20年7月1日より補償しております。

その他、預金者保護法に則り、個人のお客さまの偽造・盗難キャッシュカード等による被害の補償を実施しており、また、ICキャッシュカードや生体認証の導入など被害を防止するための方策を講じています。詳細につきましては、当行のホームページをご参照ください。

「金融犯罪被害に関する相談窓口」(フリーダイヤル)

当行では、振り込め詐欺救済法を踏まえ、電話による「金融犯罪被害に関する相談窓口」を開設しています。

当窓口では、振り込め詐欺等により、当行の口座に振り込んだ方からの相談を承っております。また、偽造・盗難カードの被害に関する相談についても承っておりますのでご利用ください。

「金融犯罪被害に関する相談窓口」

☎ 0120-797-919

【受付時間】

月～金曜日 9:00～17:00 (銀行休業日は除きます)

地域の
ために。
地球の
ために。

ココロがある。



西日本シティ銀行

環境配慮のエコ店舗

環境問題に積極的に取り組む企業を支援する私たちは、自らの環境配慮への取り組みとして「エコ店舗」を開設しました。

本格的な環境配慮型機能を有するエコ店舗として、平成21年7月に折尾支店（北九州市八幡西区）、同年10月に新宮支店（福岡市東区）を新築移転オープンしました。

エコ店舗では、雨水再利用、エコガラス、LED照明等の設備を導入しています。折尾支店は太陽光発電システムを設置し、発電した電気は自店内で利用しています。また、新宮支店は、駐車スペースに屋外緑化フェンスを設置し、お客さまをお迎えする店舗入り口には屋内壁面緑化を配しました。緑化を施すことで、コンクリート表面温度を下げる効果が期待できます。

エコ店舗2か店での二酸化炭素削減効果は年間35トンになり、この量は、杉の木が1年間に吸収する二酸化炭素に換算すると2,500本に相当します。



地球環境の未来を 考える企業を応援します

環境や省エネルギーへの関心が高まるなか、企業の環境配慮に向けた設備投資等の資金需要に対応する「N C B環境応援資金」の取扱いを平成21年7月27日より開始しました。これは、環境配慮を目的とした資金使途（省エネ設備導入・温室効果ガス削減対策資金、新エネルギー導入資金等）に係る事業性貸出において、金利優遇制度を設けたものです。

この資金使途に該当する場合、当行所定の適用金利からの優遇があります。また、ISO14001やエコアクシオン21の認証企業等は、さらに金利優遇となります。

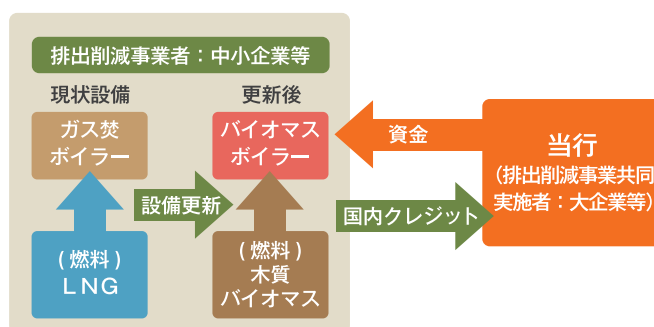
（注）詳細は、お近くの窓口へお尋ねください。審査の結果により、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。



国内クレジット制度への参加

環境問題への取組みを通じたさらなる地域との共栄を目指し、地域企業の温室効果ガス削減への取組みを支援するため、金融機関として九州では初めて「国内クレジット制度」に参加しました。

スキームイメージ図



*「国内クレジット制度」とは

排出削減事業共同実施者（大企業等）の資金・技術により、排出削減事業者（中小企業等）が温室効果ガスの排出を削減した場合、当該大企業がその削減量を自らの削減分として自主行動計画等に反映できる仕組みです。中小企業等における排出削減への取組みを活発化、促進することを目的としています。

環境問題に関する情報をお届けします

「改正省エネ法対策セミナー」開催

環境問題に取組む企業の皆さまに役立つ情報をご提供するため「改正省エネ法対策セミナー」を平成21年7月に北九州市と共同開催しました。

これは、北九州市と平成20年8月に締結した「産業振興分野に関する連携協定」に掲げている「環境経営・環境ビジネス推進に関する連携」に基づく取組みです。



環境配慮企業を応援する 相談ブースの出展

平成21年8月、福岡県主催「省エネルギー&国内クレジット制度推進セミナー」の展示・相談会において、参加された環境配慮に取組む企業の皆さまの設備投資等に関するご相談をお受けするブースを出展しました。



省エネルギーなどへの取組みを検討している企業の皆さまの設備投資等についてお役に立てるように相談ブースを出展しました。

当行が取扱いしている「環境私募債」の発行企業様の環境配慮への取組みを紹介するパネルの展示も行い、来場者・相談者の皆さまへ事例を基に具体的なお話をさせていただきました。

（法人ソリューション部 調査役 加来英彦）

おかげさまで 合併5周年
5周年
2006, October

おかげさまで合併5周年

私たちは、平成21年10月1日に合併5周年を迎えました。これもひとえに皆さまの温かいご支援とご愛顧の賜物であり、心よりお礼申し上げます。その感謝の気持ちを込めて、さまざまな合併5周年記念事業を随時実施しています。

平成21年5月には、「博多どんたく港まつり」において、市民の皆さまとのふれあいの場として本店前に「どんたく演舞台」を設置しました。また、「5周年記念定期預金」（平成21年6～7月）や「5周年感謝定期預金」（同年9～10月）の取扱いなどさまざまな事業を平成22年にかけて展開しています。

今後実施する記念事業についても随時ご案内いたします。



行員ひとりひとりの笑顔を集めたポスター

「お金のがっこう」開校

「金ごうは何をするところ？」
「おしごとするのはどんな気分？」

今年で3回目を迎えた「キッズサマーキャンプ～お金のがっこう」では、子どもたちのお金などに関する素朴な疑問にお応えするお手伝いをしています。

貸金庫やコールセンターの見学などの「銀行探検」、ヤフードームでの観戦スタンド清掃やアトラクション運営などの「おしごと体験」、そして、最後には、お金や銀行の役割などをクイズ形式で学ぶ「お金のがっこう」を行いました。

お金の大切さや仕事を通じた社会とのつながりを知ってもらうことが、みなさんの将来の夢実現につながることを願っています。



ミュージカル「ライオンキング」中学生1万人招待

平成21年6、7月に福岡市内の中学生一万人を劇団四季ミュージカル「ライオンキング」に招待しました。

これは、次世代を担う青少年に、本物の舞台芸術鑑賞を通じて感動の機会を提供するとともに、夢と希望、命の大切さ、愛情の素晴らしさを伝えることを趣旨とした文化支援事業です。

参加した中学生の皆さまからは、ミュージカル観劇への感動のお声をたくさんいただきました。

また、当行は数々の劇団四季ミュージカルにも協賛サポートを行っています。

地域のNCBクリンデー

合併5周年の感謝の気持ちを込め、地域社会の環境美化のために、当行本支店一斉に各地域と一体となつて「地域のNCBクリンデー」を行いました。近隣公園、商店街、店舗周辺地域など日頃お世話になっている地域での清掃活動を行いました。



映画招待試写会

平成21年10月、幅広い層から親しまれる映像文化をお届けする「映画招待試写会」を開催しました。福岡・北九州の2会場で800名をご招待しました。



子どもたちの希望を
未来へつなぐお手伝い
【日本ユニセフ協会 九州本部】

世界の子どもたちが平和で健康に暮らせるようにと活動している日本ユニセフ協会の九州本部の創立以来、当行が事務局を担当しています。

当行は、その活動をサポートしており、合併5周年事業の一環として「ユニセフ外国コイン募金キャンペーン」を平成22年3月末まで実施しています。ユニセフの取組みを多くの皆さまに知っていただき、また、募金にご協力いただくことで地域の皆さまとともに社会貢献に取組みたいと願い、当行全店ならびに趣旨に賛同いただいた福岡市内の主要ホテル等に募金箱を設置し、募金活動のお知らせや募金の呼びかけを行っています。



毎月ミニコンサートを
開催しています
【財団法人 福岡文化財団】

皆さまに愛され24年間続く、「プロムナードコンサート」。本店エントランスホールで毎月1回開催しています。また、福岡市内小学校で本物のクラシック音楽演奏や大道芸パフォーマンスを披露する「ふれあいライブ」は、子どもたちに大変喜ばれています。主催する福岡文化財団は、美術、音楽、演劇等芸術を通して、文化の向上を図り、より豊かな地域社会づくりに貢献する活動を行っています。



地域の優れた経営者を表彰
【財団法人九州・山口地域
経済貢献者顕彰財団】

九州・山口地域において産業の開発、経済の発展に特に寄与している中堅・中小企業で、経営面・技術面に優れた業績を有する経営者の方々を毎年表彰し、「経営者賞」を授与しています。昭和47年の財団創設以来、表彰は36回を数え、受賞者は138名となりました。受賞者が経営する企業のうち、上場または店頭公開を果たされている企業も多数あります。



アジアとの
国際交流のお手伝い
【財団法人西日本国際財団】

アジア諸国との国際交流を推進することにより、国際相互理解の促進、国際的人材の育成、及び地域との交流を目的とした事業活動を行っています。

また、九州・山口・沖縄地域を対象に、アジアとの国際交流に貢献した団体・個人を表彰する「アジア貢献賞」、子どもたちが自身が国際交流活動を行っている学校等を表彰する「アジアKids大賞」を設けて、地域で草の根活動を通して活躍している方々の国際交流事業を支援しています。



コタエがある。

ミニディスクロージャー誌

業 績 ・ 財 務 デ ー タ

平成 21 年 9 月期

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行



CONTENTS

コタエがある。SIDE

店舗網のご案内	①
平成21年9月期業績ハイライト	②
株式の状況	⑤
平成21年9月期中間財務諸表	⑥

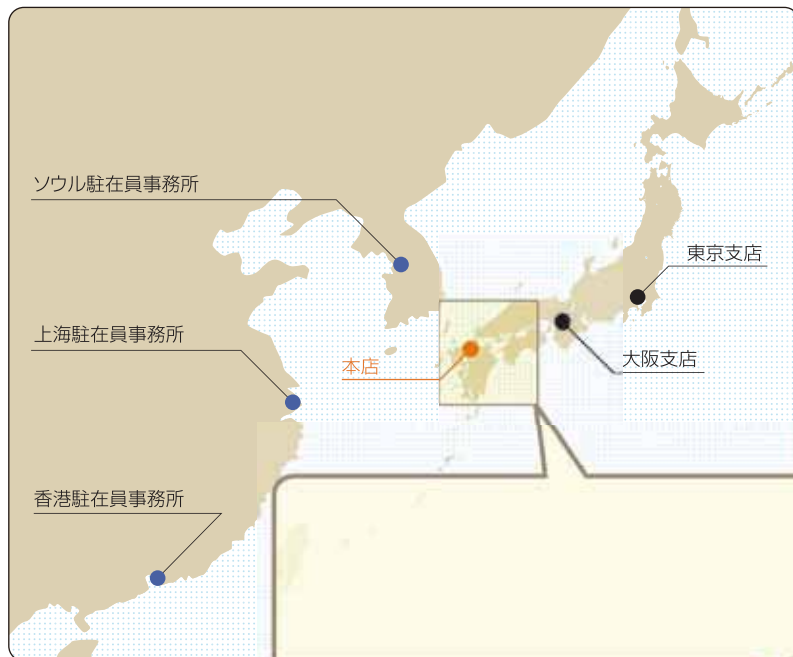
※計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しております。

平成21年12月発行 株式会社 西日本シティ銀行 広報文化部 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目1番1号 TEL 092-476-1111 (代表) ホームページ ▶<http://www.ncbank.co.jp>

プロフィール

商号	株式会社西日本シティ銀行
設立	昭和19年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前3丁目1番1号
資本金	857億45百万円
店舗数	209か店
従業員数	4,093名
総資産	6兆8,866億円
預金・譲渡性預金残高	6兆2,300億円
貸出金残高	4兆8,711億円

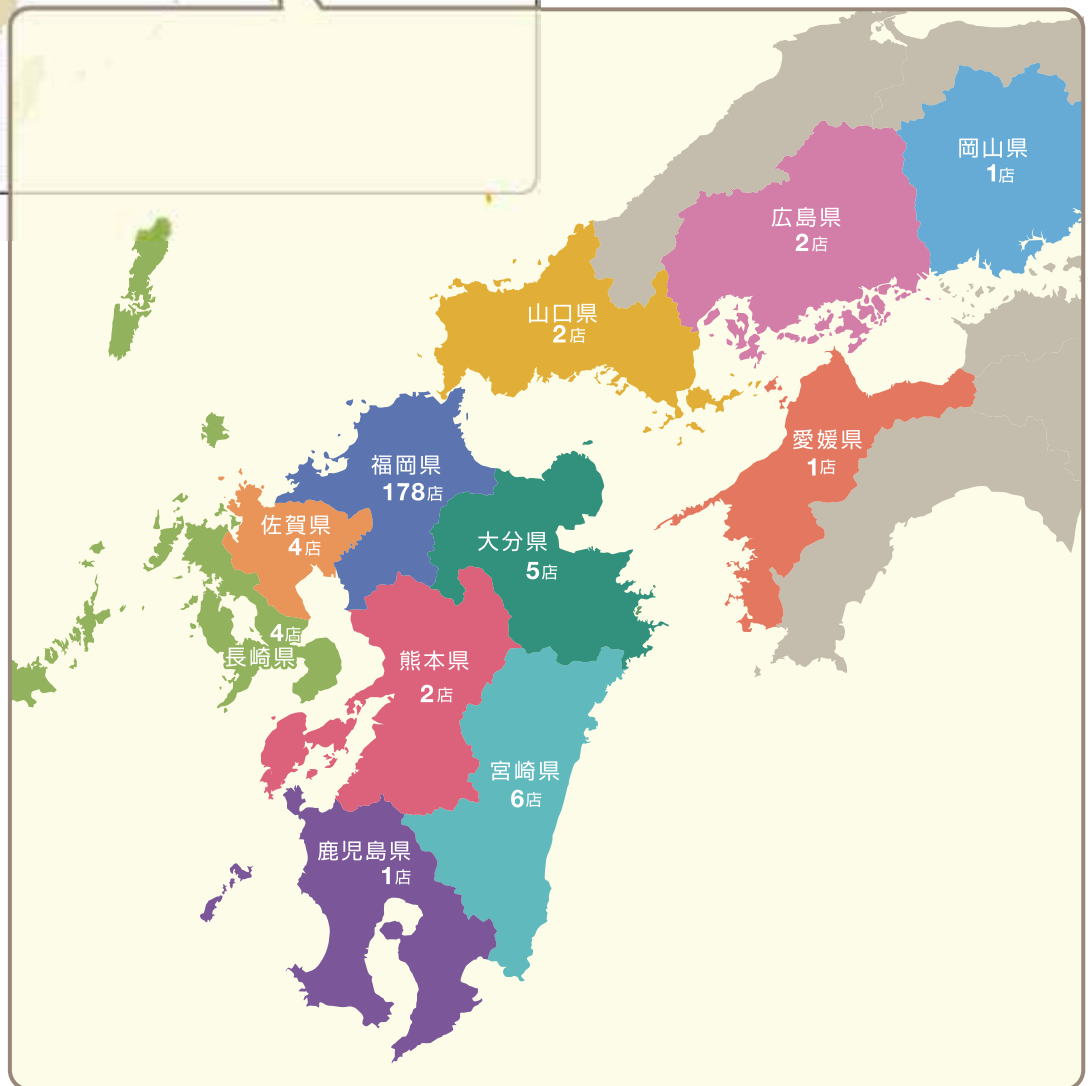
(平成21年9月30日現在)



●店舗数 208か店

●海外駐在員事務所 3か所

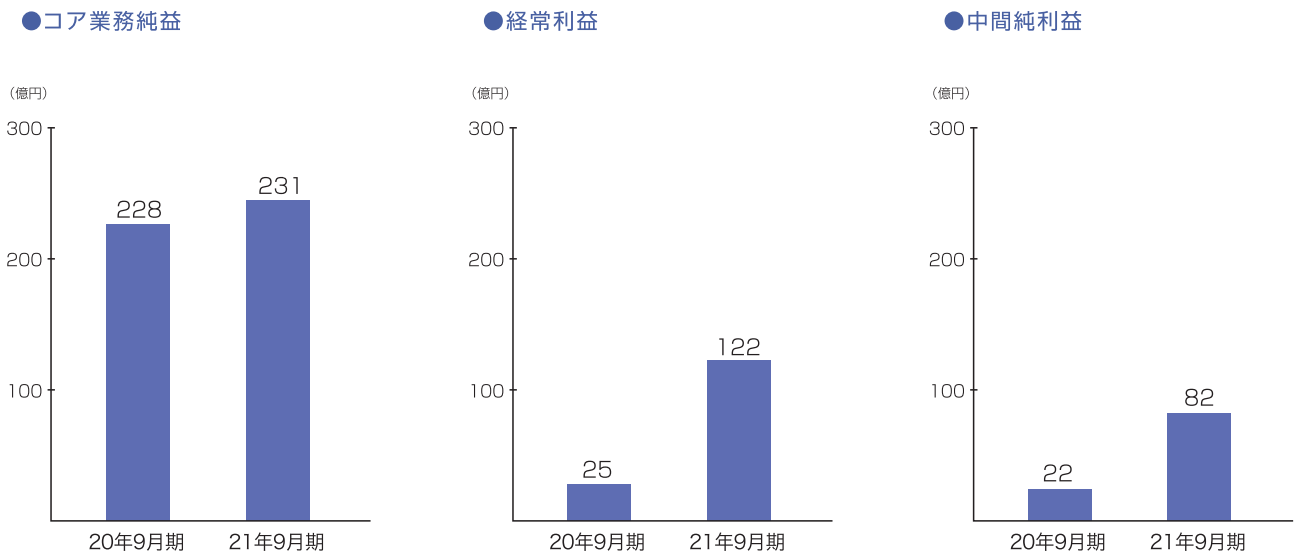
ATM／1,941台：店内921台、店外1,020台
(うちコンビニATM550台：ローソン455台、am/pm95台)



(※平成21年10月に福岡県1か店を統廃合しました。)

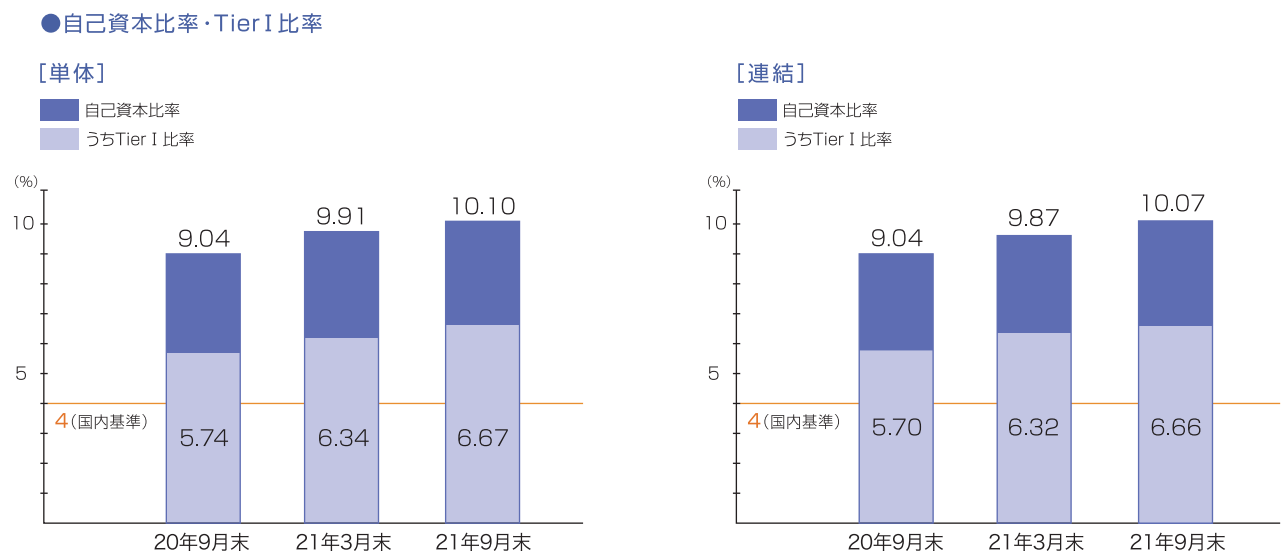
損益の状況 (単体)

預り資産販売の低迷等により役務取引等利益は減少しましたが、債券に対する引当処理の改善によるその他業務利益の増加等を主因に平成21年9月期のコア業務純益は231億円となりました。また、株式等関係損益の改善や信用コストの減少等を主因に経常利益は122億円、中間純利益は82億円となりました。



自己資本比率の状況

平成21年9月末の自己資本比率は、単体で10.10%、連結で10.07%となりました。また、中核的自己資本であるTier I比率は、単体で6.67%、連結で6.66%となりました。今後も資本の充実を図り、自己資本比率の向上に努めてまいります。



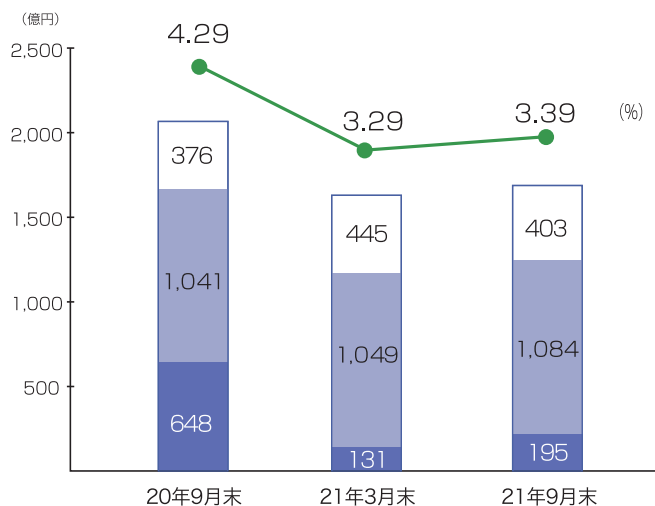
不良債権の状況(※分割子会社合算ベース)

平成21年9月末の金融再生法に基づく開示債権の残高は、資産の自己査定基準に基づき、償却・引当を実施した結果、平成21年3月末比57億円増加の1,684億円、開示債権比率は3.39%となりました。

※分割子会社合算ベース＝銀行単体＋NCBターンアラウンド株式会社

●不良債権比率

□ 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 □ 危険債権 □ 要管理債権 ● 金融再生法開示債権比率



用語説明

コア業務純益

預貸金業務などによる“資金利益”や投資信託等の販売手数料などの“役務取引等利益”などを含む“業務粗利益”から“経費”を差し引いたもので、銀行本来業務の収益力を表す指標として一般的に用いられています。

$$\text{コア業務純益} = \text{業務粗利益 (除く国債等債券損益)} - \text{経費}$$

自己資本比率

銀行の健全性を示す指標のひとつです。

国内基準で4%以上を維持することが求められています。

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本 (資本金など)}}{\text{リスク度合を考慮した資産}}$$

Tier I 比率

自己資本のうち資本金・資本剰余金・利益剰余金などの基本的項目をもとに算出される自己資本比率です。

用語説明 ～金融再生法による開示債権の定義～

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産・会社更生・再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

危険債権

債務者が、経営破綻の状態には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約通りの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権

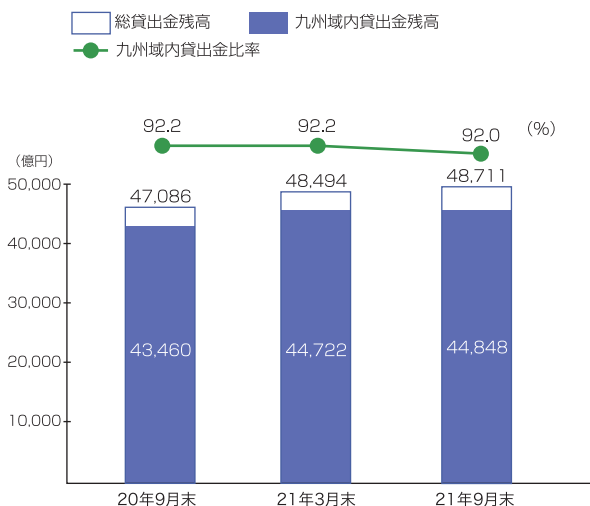
要管理債権

3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

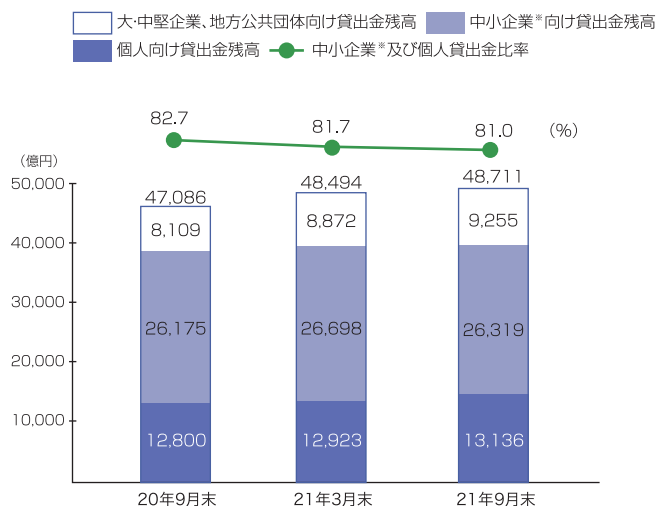
貸出金の状況

平成21年9月末の総貸出金のうち、九州域内での貸出金の比率が92.0%、また、中小企業※及び個人への貸出金の比率が81.0%と九州の特に中小企業・個人のお客さまを中心とした様々な資金ニーズにお応えしております。

●貸出金と地域の内訳



●貸出金と対象先の内訳

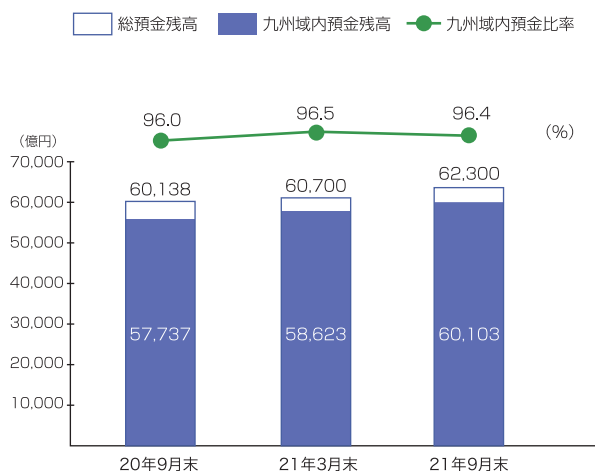


※中小企業…資本金3億円(但し、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社または常用する従業員が300人(但し、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人事業主

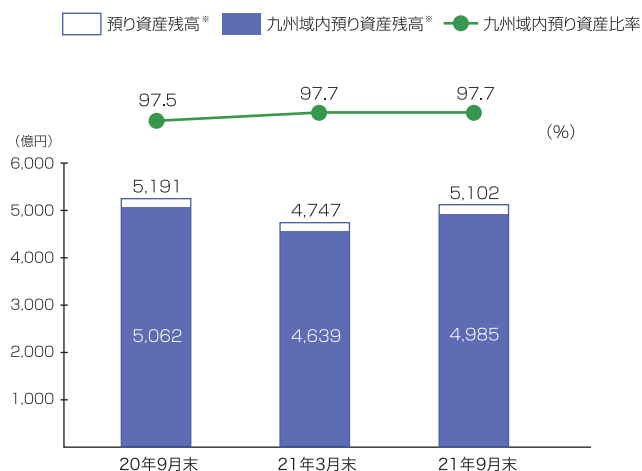
預金・預り資産の状況

平成21年9月末の譲渡性預金を含む預金残高のうち、九州域内での預金の比率が96.4%、預り資産(投資信託・個人年金保険)のうち九州域内での預り資産の比率が97.7%となっており、九州地域の皆さまから多くのご資産をお預りするとともに、皆さまの多様なニーズにお応えするため、商品・サービスの充実を図っております。

●預金(譲渡性預金を含む)と地域の内訳



●預り資産(投資信託・個人年金保険)と地域の内訳



※預り資産残高=投資信託残高+個人年金保険販売累計額

株式の状況

発行可能株式総数	1,800,000,000株	内普通株式 1,500,000,000株 内優先株式 300,000,000株
平成21年9月30日の発行済株式の総数	831,732,552株	内普通株式 796,732,552株 内第一回優先株式 35,000,000株
平成21年9月30日の株主数		普通株式 23,507名 第一回優先株式 1名

大株主（普通株式）

(平成21年9月30日現在)

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	83,437	10.47
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	49,298	6.18
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	37,790	4.74
日本生命保険相互会社	20,477	2.57
富士火災海上保険株式会社	18,746	2.35
東京海上日動火災保険株式会社	14,099	1.76
株式会社みずほコーポレート銀行	13,507	1.69
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	12,543	1.57
株式会社りそな銀行	11,000	1.38
明治安田生命保険相互会社	10,945	1.37

(注) 1.所有株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。2.持株比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

大株主（第一回優先株式）

(平成21年9月30日現在)

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
株式会社整理回収機構	35,000	100.00

株式のご案内

- 1. 事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。
- 2. 定時株主総会** 6月に開催いたします。
- 3. 配当金**

期末配当金
お支払いについて 3月31日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いいたします。

中間配当金
取締役会の決議によって中間配当を行う場合は、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いいたします。

配当金のお受取りには、当行の預金口座への振込をご利用いただきますと、速くて便利です。
- 4. 基準日** 定時株主総会については3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
- 5. 公告方法** 電子公告による公告とし、当行ホームページ(<http://www.ncbank.co.jp>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、西日本新聞と日本経済新聞に掲載いたします。
- 6. 株主名簿管理人
特別口座の
口座管理機関**
東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
 - (1) 事務取扱場所** 福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店
電話：福岡(092)741-0284
 - (2) お問合せ先** 〒137-8650
東京都江東区塩浜二丁目8番18号 日本証券代行株式会社 代理人部
☎ 0120-707-843

(ご注意) 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買増・買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表 (平成21年9月30日現在)

(単位: 百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
現 金 預 け 金	206,840	預 金	6,287,566
コールローン及び買入手形	766	譲 渡 性 預 金	169,026
買 入 金 銭 債 権	36,842	コールマネー及び売渡手形	98,695
特 定 取 引 資 産	1,597	債券貸借取引受入担保金	19,063
金 銭 の 信 託	2,992	借 用 金	29,648
有 価 証 券	1,601,398	外 国 為 替	78
貸 出 金	5,090,287	社 債	88,500
外 国 為 替	3,706	信 託 勘 定 借	7
そ の 他 資 産	45,110	そ の 他 負 債	56,816
有形固定資産	122,550	退 職 給 付 引 当 金	11,468
無形固定資産	3,035	役員退職慰労引当金	1,016
繰延税金資産	57,160	睡眠預金払戻損失引当金	792
支払承諾見返	84,295	偶 発 損 失 引 当 金	1,287
貸 倒 引 当 金	△ 66,119	特定債務者支援引当金	20
投資損失引当金	△ 1,133	再評価に係る繰延税金負債	22,557
		支 払 承 諾	84,295
		負 債 の 部 合 計	6,870,839
		純 資 産 の 部	
		資 本 金	85,745
		資 本 剰 余 金	90,301
		利 益 剰 余 金	87,898
		自 己 株 式	△ 622
		(株主資本合計)	(263,323)
		その他有価証券評価差額金	912
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	0
		土地再評価差額金	28,043
		為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 0
		(評価・換算差額等合計)	(28,956)
		少 数 株 主 持 分	26,212
		純 資 産 の 部 合 計	318,492
資 産 の 部 合 計	7,189,332	負債及び純資産の部合計	7,189,332

中間連結損益計算書 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位: 百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	85,780
資 金 運 用 収 益	67,323
(うち貸出金利息)	(56,820)
(うち有価証券利息配当金)	(10,058)
信 託 報 酬	4
役 務 取 引 等 収 益	14,271
特 定 取 引 収 益	40
そ の 他 業 務 収 益	2,065
そ の 他 経 常 収 益	2,073
経 常 費 用	71,280
資 金 調 達 費 用	9,924
(うち預金利息)	(7,789)
役 務 取 引 等 費 用	5,064
そ の 他 業 務 費 用	1,349
営 業 経 費	42,524
そ の 他 経 常 費 用	12,417
経 常 利 益	14,500
特 別 利 益	1,254
特 別 損 失	506
税金等調整前中間純利益	15,248
法人税、住民税及び事業税	142
法 人 税 等 調 整 額	5,030
法 人 税 等 合 計	5,172
少 数 株 主 利 益	992
中 間 純 利 益	9,083

中間連結株主資本等変動計算書 (平成21年4月1日～平成21年9月30日) (単位: 百万円)

科 目	金 額
株主資本	
資本金	
前期末残高	85,745
当中間期変動額	—
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	85,745
資本剰余金	
前期末残高	90,301
当中間期変動額	—
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	90,301
利益剰余金	
前期末残高	82,349
当中間期変動額	△3,601
剰余金の配当	9,083
中間純利益	△1
自己株式の処分	68
土地再評価差額金の取崩	5,549
当中間期変動額合計	87,898
当中間期末残高	87,898
自己株式	
前期末残高	△615
当中間期変動額	△8
自己株式の取得	2
自己株式の処分	△6
当中間期変動額合計	△622
当中間期末残高	△622
株主資本合計	
前期末残高	257,780
当中間期変動額	△3,601
剰余金の配当	9,083
中間純利益	△8
自己株式の取得	1
自己株式の処分	68
土地再評価差額金の取崩	5,542
当中間期変動額合計	263,323
当中間期末残高	263,323
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
前期末残高	△21,411
当中間期変動額	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	22,323
当中間期変動額合計	22,323
当中間期末残高	912
繰越ヘッジ損益	
前期末残高	△2
当中間期変動額	2
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2
当中間期変動額合計	0
当中間期末残高	0
土地再評価差額金	
前期末残高	28,112
当中間期変動額	△68
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△68
当中間期変動額合計	28,043
当中間期末残高	28,043
為替換算調整勘定	
前期末残高	△0
当中間期変動額	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△0
当中間期変動額合計	△0
当中間期末残高	△0
評価・換算差額等合計	
前期末残高	6,698
当中間期変動額	22,257
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	22,257
当中間期変動額合計	28,956
当中間期末残高	28,956
少数株主持分	
前期末残高	25,253
当中間期変動額	958
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	958
当中間期変動額合計	26,212
当中間期末残高	26,212
純資産合計	
前期末残高	289,733
当中間期変動額	△3,601
剰余金の配当	9,083
中間純利益	△8
自己株式の取得	1
自己株式の処分	68
土地再評価差額金の取崩	23,216
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	28,758
当中間期変動額合計	318,492
当中間期末残高	318,492

中間財務諸表

中間貸借対照表 (平成21年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
現 金 預 け 金	185,321	預 渡 性 預 金	6,038,252
コ ー ル ロ ー ン	766	コ ー ル マ ネ ー	191,826
買 入 金 銭 債 権	13,065	債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	98,695
特 定 取 引 資 産	1,594	借 入 金	19,063
金 銭 の 信 託	2,992	借 入 金	46,435
有 価 証 券	1,597,948	外 国 為 替	78
貸 出 金	4,871,119	社 債	77,000
外 国 為 替	3,706	信 託 勘 定 借	7
そ の 他 資 産	42,460	そ の 他 負 債	33,843
有 形 固 定 資 産	117,757	退 職 給 付 引 当 金	10,366
無 形 固 定 資 産	2,330	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	798
繰 延 税 金 資 産	52,425	睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	757
支 払 承 諾 見 返	56,418	偶 発 損 失 引 当 金	1,238
貸 倒 引 当 金	△ 48,882	特 定 債 務 者 支 援 引 当 金	20
投 資 損 失 引 当 金	△ 12,336	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	22,010
		支 払 承 諾	56,418
		負 債 の 部 合 計	6,596,811
		純 資 産 の 部	
		資 本 金	85,745
		資 本 剰 余 金	85,684
		資 本 準 備 金	85,684
		利 益 剰 余 金	89,848
		利 益 準 備 金	61
		そ の 他 利 益 剰 余 金	89,786
		圧 縮 積 立 金	3
		別 途 積 立 金	81,422
		繰 越 利 益 剰 余 金	8,360
		自 己 株 式	△ 622
		(株 主 資 本 合 計)	(260,656)
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,177
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	0
		土 地 再 評 価 差 額 金	28,043
		(評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計)	(29,221)
		純 資 産 の 部 合 計	289,877
資 産 の 部 合 計	6,886,689	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	6,886,689

中間損益計算書 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位：百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	78,434
資 金 運 用 収 益	62,871
(うち貸出金利息)	(52,955)
(うち有価証券利息配当金)	(9,721)
信 託 報 酬	4
役 務 取 引 等 収 益	11,847
特 定 取 引 収 益	40
そ の 他 業 務 収 益	1,813
そ の 他 経 常 収 益	1,855
経 常 費 用	66,156
資 金 調 達 費 用	9,685
(うち預金利息)	(7,293)
役 務 取 引 等 費 用	5,728
そ の 他 業 務 費 用	1,348
営 業 経 費 費	38,179
そ の 他 経 常 費 用	11,215
経 常 利 益	12,277
特 別 利 益	1,315
特 別 損 失	501
税 引 前 中 間 純 利 益	13,091
法人税、住民税及び事業税	40
法 人 税 等 調 整 額	4,758
法 人 税 等 合 計	4,798
中 間 純 利 益	8,292

(ご参考)

信託財産残高表 (平成21年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
有形固定資産	1,539	包 括 信 託	1,670
銀行勘定貸	7		
現金預け金	124		
資産の部合計	1,670	負債の部合計	1,670

中間株主資本等変動計算書 (平成21年4月1日～平成21年9月30日) (単位：百万円)

科 目	金 額
株主資本	
資本金	
前期末残高	85,745
当中間期変動額	—
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	85,745
資本剰余金	
資本準備金	
前期末残高	85,684
当中間期変動額	—
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	85,684
資本剰余金合計	85,684
前期末残高	85,684
当中間期変動額	—
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	85,684
利益剰余金	
利益準備金	
前期末残高	61
当中間期変動額	—
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	61
その他利益剰余金	
圧縮積立金	3
前期末残高	3
当中間期変動額	△ 0
圧縮積立金の取崩	△ 0
当中間期変動額合計	△ 0
当中間期末残高	3
別途積立金	
前期末残高	76,039
当中間期変動額	—
別途積立金の積立	5,382
当中間期変動額合計	5,382
当中間期末残高	81,422
繰越利益剰余金	
前期末残高	8,984
当中間期変動額	—
剰余金の配当	△ 3,601
圧縮積立金の取崩	0
別途積立金の積立	△ 5,382
中間純利益	8,292
自己株式の処分	△ 1
土地再評価差額金の取崩	68
当中間期変動額合計	△ 623
当中間期末残高	8,360
利益剰余金合計	
前期末残高	85,089
当中間期変動額	—
剰余金の配当	△ 3,601
圧縮積立金の取崩	—
別途積立金の積立	—
中間純利益	8,292
自己株式の処分	△ 1
土地再評価差額金の取崩	68
当中間期変動額合計	4,759
当中間期末残高	89,848
自己株式	
前期末残高	△ 615
当中間期変動額	—
自己株式の取得	△ 8
自己株式の処分	2
当中間期変動額合計	△ 6
当中間期末残高	△ 622
株主資本合計	
前期末残高	255,903
当中間期変動額	—
剰余金の配当	△ 3,601
中間純利益	8,292
自己株式の取得	△ 8
自己株式の処分	1
土地再評価差額金の取崩	68
当中間期変動額合計	4,752
当中間期末残高	260,656
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
前期末残高	△ 19,953
当中間期変動額	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	21,130
当中間期変動額合計	21,130
当中間期末残高	1,177
繰越ヘッジ損益	
前期末残高	△ 2
当中間期変動額	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2
当中間期変動額合計	2
当中間期末残高	0
土地再評価差額金	
前期末残高	28,112
当中間期変動額	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 68
当中間期変動額合計	△ 68
当中間期末残高	28,043
評価・換算差額等合計	
前期末残高	8,156
当中間期変動額	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	21,064
当中間期変動額合計	21,064
当中間期末残高	29,221
純資産合計	
前期末残高	264,060
当中間期変動額	—
剰余金の配当	△ 3,601
中間純利益	8,292
自己株式の取得	△ 8
自己株式の処分	1
土地再評価差額金の取崩	68
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	21,064
当中間期変動額合計	25,817
当中間期末残高	289,877

* 次頁「」の欄がある。編はオレンジの表紙側よりご覧ください